



推薦のことば

人生100年時代に兆し **小林光俊** 学校法人敬心学園理事長 日本介護福祉士養成施設協会前会長

認知症の患者数は年々増加し、高齢者の5人に1人が認知症を発症するといわれる。社会問題も発生し、患者への対応や家族の負担が課題になっている。川並先生は、天津中医药大学の韓景献教授とともに、脳の海馬を活性化する三焦鍼法を研究し結果を出されている。人生100年時代の明るい兆しである。

はじめての三焦鍼法紹介 **坂本歩** 学校法人呉竹学園理事長 東洋療法学校協会前会長

加齢に伴う変化は止めることができないと思われて来た。川並先生は、鍼による認知症治療の可能性の追求に情熱を注がれてきた。その三焦鍼法が、日本語の書籍として初めて体系的に紹介される。今後、明確な根拠をもって汎用できるものとなるかもしれない。高齢者医療の現場で本書が活用されることを期待する。

東西医学の到達点 新たな医療の出発点 **工藤翔二** 公益財団法人結核予防会理事長 日本医科大学名誉教授

病理学の専門家であった川並先生は、三焦鍼法と出会い、東洋医学の道に進む。認知症治療に効果のある治療法として中医学、三焦鍼法の日本の鍼灸師への教育、臨床研究、普及に尽力されてきた。本書は、長年にわたる先生の西洋医学の造詣がなければ成しえなかった到達点であり、新たな医療の出発点である。

東洋医学から世界の医学へ **貫和敏博** 東北大学名誉教授

川並先生とは米国国立衛生研究所(NIH)に留学した同門である。医学の一つは先端の医学、もう一つは有効であるのに原理が不明な東洋医学。普通の医師が切り捨てて見ないようにしている世界を、真面目な医師は東洋医学による人々の反応を見て、なんとか世界の医学にしたいと努力する。本書はその努力の結晶である。

編著者 **川並汪一** 日本医科大学名誉教授、医学博士

1973年、日本医科大学大学院病理学卒業。医学博士。
1973年、ベルギー国ルーバンカトリック総合大学医学部病理学研究室助手
1977年、アメリカ合衆国国立衛生研究所(NIH)特別客員研究員
1986年、WHOテンボラリアドバイザー
1997年、日本医科大学病院病理部教授

1997年、日本医科大学大学院加齢科学系教授。
付置老人病研究所分子病理学主任教授、1998年同所長
2006年、一般社団法人老人病研究会会長(現在に至る)
2009年、日本医科大学名誉教授、hmn赤坂クリニック総院長
2010年、認知症に特化した鍼治療 Gold-QPD資格認定講座を開催
2013年、新宿漢方クリニック院長(現在に至る)



国書刊行会

〒174-0056 東京都板橋区志村 1-13-15
tel. 03-5970-7421 fax. 03-5970-7427
<https://www.kokusho.co.jp>

ゴールドキューピッド

Gold-QPDによる 鍼灸ルネサンス

—認知症・健康長寿・三焦鍼法—

川並汪一 編著

Renaissance of the Acupuncture 東洋医学から西洋医学への異議申し立て

西洋医学では、病名が決まらないと治療方針はまとまらない。一方、東洋医学は、自己調整能を高める治療法であり西洋医学の到達できない難病や原因不明の病態に深く踏み込み、治療し得る手段となり得る。

中医学の奥義「三焦の意義」を、はじめて明確に定義し紹介。西洋医学的側面からみた新しい鍼灸医学の書である。



A5判上製・312頁
定価：4,180円(10%税込)
ISBN: 978-4-336-07336-5

国書刊行会

人類の智慧がいま 実践医学として甦る。

I 鍼は痛いから怖い？ 鍼の虚と実

- I 鍼と針
- 2 認知症と川柳、認知症とMCIとBPSD

2 認知症と 各種メンタル疾患

- I アルツハイマー病と血管性認知症 北村伸
 - 1 節 痴呆症から認知症への用語の変更と施策
 - 2 節 認知症のスクリーニングテストとその意義
- 2 脳卒中と認知症について 三品雅洋
 - 1 節 血管性認知症の診断基準の沿革
 - 2 節 血管性認知障害
 - 3 節 診断のためのバイオマーカー
- 3 認知症薬剤治療は期待が持てるのか 石渡明子
 - 1 節 薬剤抗コリンエステラーゼの効能
 - 2 節 その他のコリンエステラーゼ阻害薬との比較
- 4 BPSDの現状と精神科的治療の特徴 岸泰宏、伊藤滋朗
 - 1 節 BPSDとは
 - 2 節 精神科病院の役割
 - 3 節 メンタル疾患とその治療
 - 4 節 発達障害、うつ、双極性障害、統合失調症とその治療
 - 5 節 終末期の認知症患者の家族と福祉行政 上原嘉子
- 5 西洋医学からみた認知症症例の紹介
 - 1 節 アルツハイマー型認知症の事例 岸泰宏
 - 2 節 救命救急センターの高齢者事例 松田潔
 - 3 節 脳血管性認知症の事例 野村浩一
 - 4 節 レビー小体型認知症の事例 新田敏正
- 6 メンタル疾患事例の紹介 川並汪一
 - 1 節 メンタル疾患とその治療（向精神薬が三焦鍼法か）
 - 2 節 最先端のメンタル疾患薬はあたかも覚せい剤
抗メンタル薬剤を三焦鍼法と漢方で置き換える
アシュトママニュアル
- 7 認知症緩和ケアの事例紹介 舞浜倶楽部 廉隅紀明元顧問、グスタフ・ストランデル元総支配人、北島学統括施設長、勢司博之センター長
- 8 認知症のケアに関する理念、歴史的変遷、
家族のケアに関する感じ方 舞浜倶楽部 廉隅紀明元顧問、グスタフ・ストランデル元総支配人、
 - 1 節 WHOによる緩和ケア理念のまとめ
 - 2 節 認知症ケアの昔と現在

3 中医学の奥義 三焦鍼法

- 中医学は3千年に及ぶ実践医学
天津中医薬大学教授 天津中医薬大学第一附属医院元院長 韓景献
- I 健康長寿の中医学
 - 1 節 中医学理論と診療上の思想
 - 2 節 中医学の健康長寿（養生学）とは
 - 3 節 三焦の機能、三焦鍼法とその実践の応用
 - 2 中医学古典から三焦機能の新理論を展開
 - 1 節 気、血、津液、精の生成は三焦機能に由来する
 - 2 節 三焦は気、血、津液、精の昇降と出入の通路である
 - 3 節 三焦機能は五臓六腑の生命活動の源であり、
病の多くは三焦機能に関わる
 - 4 節 心は三焦により人体の「君主」機能を実現する
 - 5 節 三焦は、近代医学のいわゆる内臓神経系である
 - 6 節 三焦と内臓神経系の機能的な関係
 - 3 三焦鍼法の手技とヒトへの応用
 - 4 三焦鍼法に関する基礎的実験研究
 - 1 節 老化遅延と寿命延長の実験
 - 2 節 老化マウス（SAM）を使つての老化度評価
 - 3 節 SAM マウスの学習・記憶能力への影響
 - 4 節 アミロイドβ蛋白の消長を調整できる
 - 5 節 ゲノム・プロテオミクス分析

4 Gold-QPDによる 三焦鍼法の実践

- I 三焦鍼法によるサポートポイント 中村真通
 - 1. 在宅訪問での対応
 - 2. 施設訪問での対応
 - 3. 鍼灸施術時における対応
 - 4. これから施術を行う方へのメッセージ
- 2 Gold-QPD 鍼灸師による報告 兵頭明
- 3 認知症に対する三焦鍼法、鍼治療の効果 世界鍼灸連合学会 中村真通、兵頭明、韓景献、川並汪一
- 4 東洋医学の健康長寿・認知症と鍼灸について 兵頭明

5 東西融合医療における 三焦鍼法

- I 患者さまのための鍼灸と漢方体験 川並汪一
クリニックネット健康相談・診療窓口のご案内
クリニック漢方・生薬せんじ薬
 - 1. 不安神経障害、パニック障害、適応障害、不眠、うつ病
高齢者の睡眠薬使用について
 - 2. 女性診療科でのPMS、月経困難症、更年期障害
 - 3. がんの患者さまには
冬虫夏草とは
 - 4. 医学の発展にも関わらず日常疾患に悩みは残る
 - 5. ヘバーデン、ブシャール結節への対応
 - 6. 認知症予備軍 MCI と認知症の行動心理症状（BPSD）とは
 - 7. パーキンソン病などの中枢神経変性疾患の治療とは
 - 8. 臨床医による漢方と鍼灸応用による日常診療体験 黒川胤臣
 - 9. 健康長寿と腸内環境 認知症予防にもグルテンフリー 川並弘樹
- 2 脳卒中後の東西比較
 - 1 節 醒腦開竅法
 - 2 節 現代の病院でのリハビリテーション
- 3 日本の鍼灸・世界の鍼灸
 - 1 節 西洋医学における鍼灸医療の評価と実情
 - 1. 鍼灸効果に対する西洋医学的な評価 WHO&NIHの認定
 - 2. アメリカの鍼灸事情と専門の卒前卒後教育
 - 3. 9千本針“9000Needles”
醒腦開竅法
 - 4. 日本の鍼灸学校と鍼灸師の現状
 - 5. 鍼灸に対する日本医療界の壁
大学病院鍼灸外来
 - 6. 鍼灸効果の絶対的長所は外国で公認
- 4 WE-MEZ 臨床医学の最新の潮流
 - 1 節 WE-MEZ
 - 2 節 臨床医学の総説
 - 3 節 臨床各科の症例提示

6 医療を鍼で変える 一般社団法人老人病研究会 Gold-QPDの あゆみと将来

- I 一般社団法人老人病研究会の来歴と現状
 - 1. 社団法人老人病研究会と日本医科大学大学院・老人病研究所
 - 2. 社団法人老人病研究会 それまでの活動
つきやま、中原区民の体力測定運動
 - 3. 2007年から大きく軌道修正
相談センターの流れ
 - 4. 認知症国際フォーラムの開催
 - 5. 認知症 Gold-QPD 育成講座の設立
 - 6. 健康長寿・認知症 Gold-QPD 実践セミナーに改称
 - 7. 全方向的な医療情報を提供する一般社団法人老人病研究会
- 2 Gold-QPD 鍼灸師の都道府県別リスト
- 3 健康長寿・認知症Gold-QPD（三焦鍼法）の資格認定
 - 1 節 健康長寿・認知症 Gold-QPD 実践セミナーの認定制度
 - 2 節 資格修得の申請法
 - 3 節 資格取得の意義
 - 付録1 Gold-QPD NetLibraryの設定とその映像内容の詳細
 - 付録2 Gold-QPD 実践トレーニングのゴールドコース用カルテ
 - 付録3 Gold-QPD 講師グループ
 - 付録4 執筆共同研究協力者
 - 付録5 ホームページ英語版

4 厚労省の多職種連携プラットフォーム

あとがき 廉隅紀明



キュービッドの黄金の矢で射られると
人は恋に目覚め、身も心も燃え上がる。
鍼灸師認定資格 Gold-QPD には、黄金の矢を鍼におきかえ、さまざまな症状に悩む人々に健康と生きる喜びをもたらすという願いが込められている。